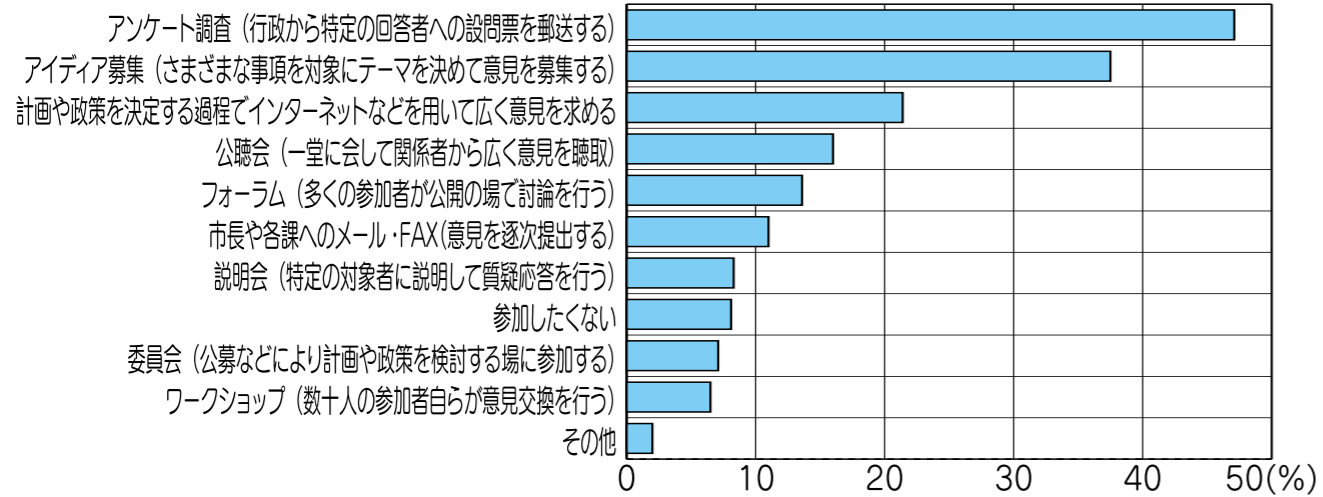


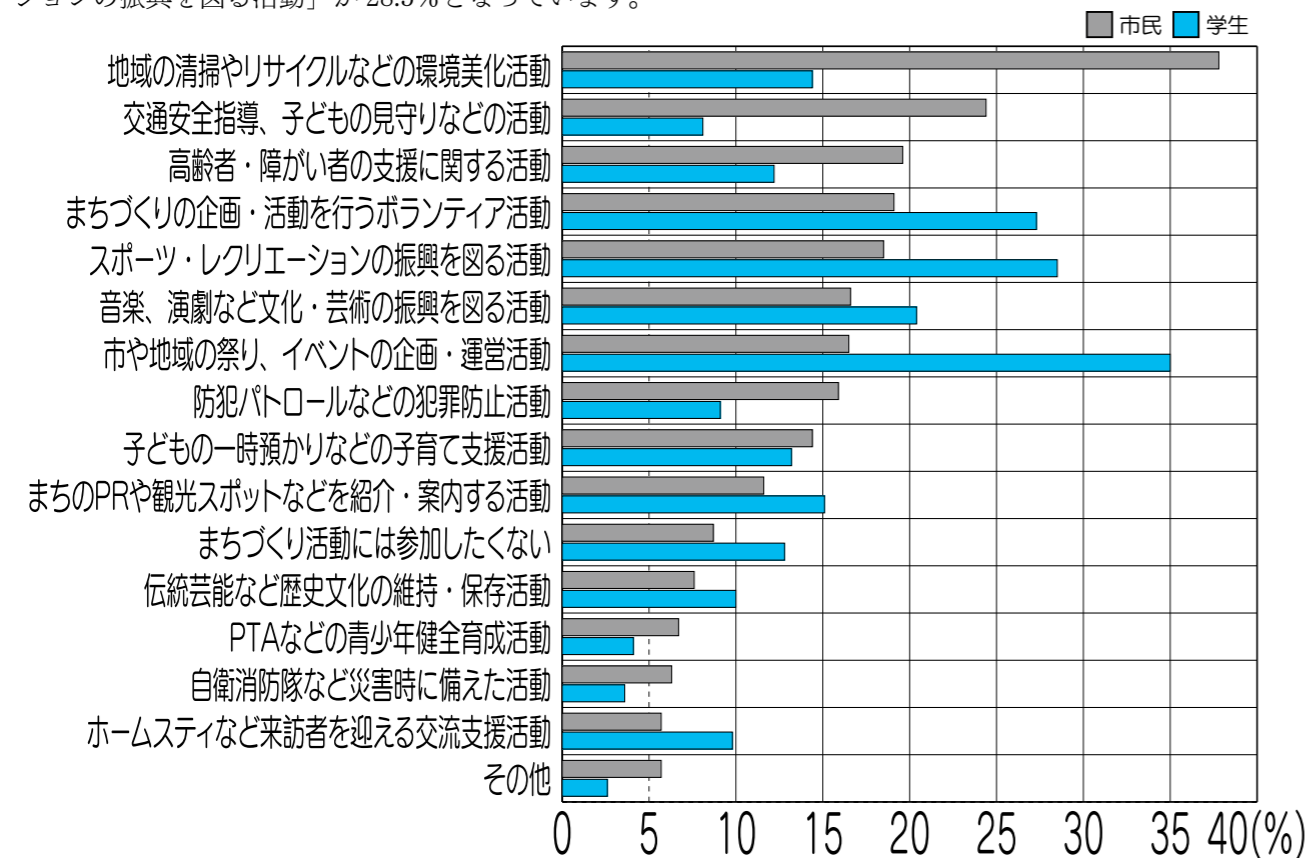
## まちづくりへの意見反映（市民）

「アンケート調査（行政から特定の回答者への設問票を郵送する）」が47.1%と最も多く、次いで「アイデア募集（さまざまな事項を対象にテーマを決めて意見を募集する）」が37.5%となっています。



## まちづくり活動への参加（複数回答）

市民では、「地域の清掃やリサイクルなどの環境美化活動」が37.8%と最も多く、次いで「交通安全指導、子どもの見守りなどの活動」が24.4%となっています。学生では、「市や地域の祭り、イベントの企画・運営活動」が35.0%と最も多く、次いで「スポーツ・レクリエーションの振興を図る活動」が28.5%となっています。

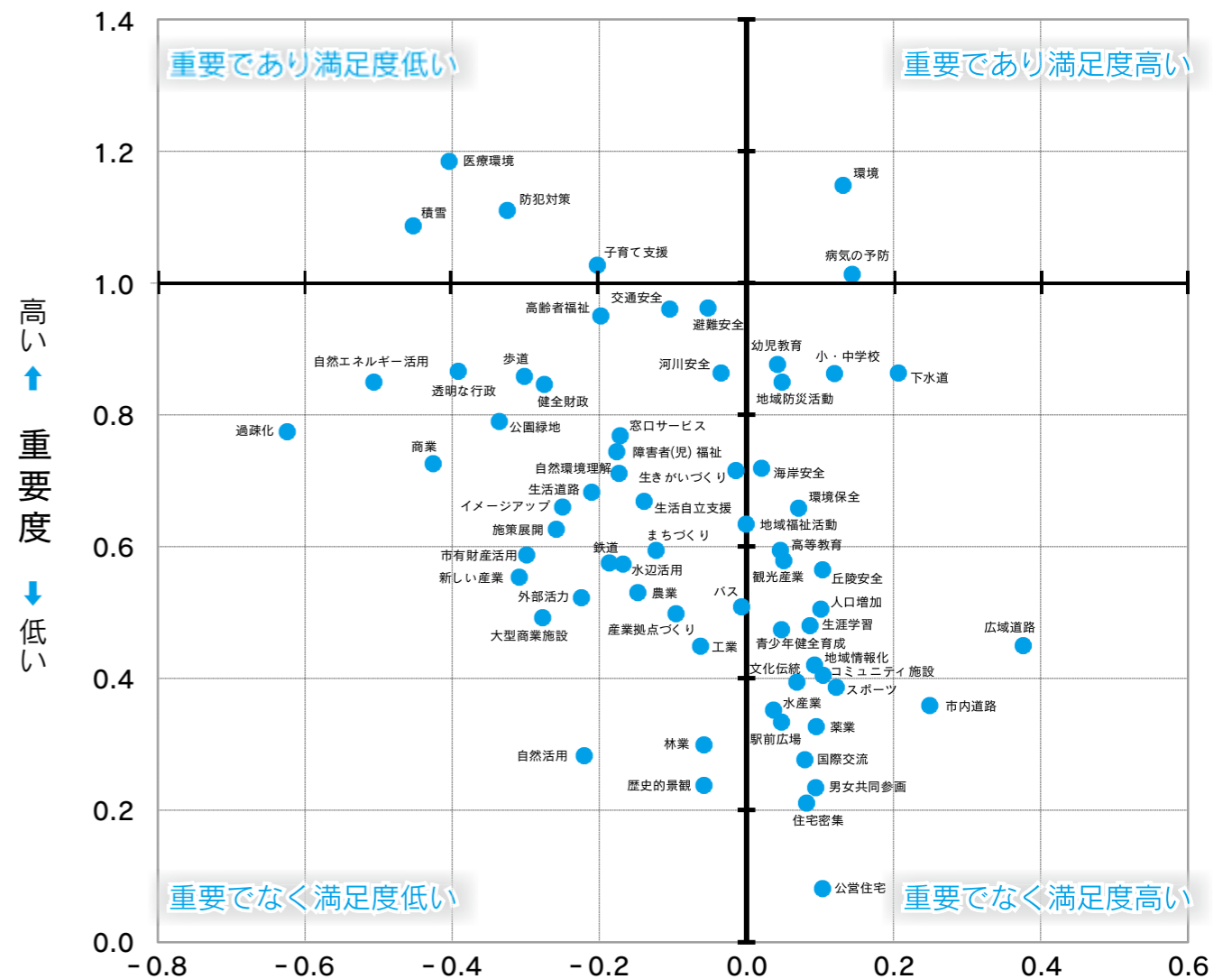


アンケートにご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。今回のアンケート結果は、現在策定中の新総合計画に反映させていただきます。

問合せ先 企画情報課（内線 2 2 1）

## 施策の「現在の満足度」と「今後の重要度」（市民）

- ◆居住環境では、「空洞化や過疎化対策」に対する満足度がマイナス評価で低く、人口減少や地域活力の低下を危惧していることがうかがえます。
- ◆安全な暮らしでは、「防犯対策」の満足度はマイナス評価で低いものの重要度は高いことから、市民が安心して生活できる環境を求めていることがうかがえます。
- ◆福祉・保健・医療では、ほとんどの項目の満足度はマイナス評価であり、特に「子育て支援」や「高齢者福祉」、「医療環境」の重要度は高く、市の将来像（→3p）でも最も求められていることから、重点分野として取り組むことが求められていることがうかがえます。



低い ← 満足度 → 高い

